

令和2年4月17日

保護者各位

三重大学理事（教育担当）・副学長

山本 俊彦

新型コロナウイルスの影響拡大に伴う三重大学の対応に
ついてのお知らせとお願い

前略

保護者の皆様には、常日頃より三重大学の教育・研究の理念と方針をご理解頂くとともに、各種の取組や活動に対して多大なご理解とご支援を賜わり心より感謝申し上げます。

さて、ご承知のように、新型コロナウイルスが世界中で猛威を振るい、感染の広がりや留まることを知りません。こうした事態を受けて、国は7都府県に「緊急事態宣言」を発令しましたし、隣県の愛知県では県独自の「緊急事態宣言」、岐阜県では「非常事態宣言」が発令されるに至っております。

いつもこの時期は、新入生を迎えて、キャンパスにはさわやかな笑顔とエネルギッシュな活力が満ち溢れているのですが、今、主役のいないキャンパスは、どこもかしこも静まり返っています。学生は大学に来ることを止められ、クラブやサークル活動もできず、友達との出会いや交流も自粛せざるを得ない状態になるなど活動や行動を大きく制限されることになっており、大変申し訳ないと思っています。終わりが明確に見えない厳しい状況下ではありますが、一日も早く普通の日々を取り戻すことができることを願うばかりです。

本学では既に卒業式及び入学式を中止する措置をとってきておりますが、感染症の影響拡大による被害が学生・教職員に及ぶことを防ぐ措置を講じるとともに、教育機関としての大学の任務を果たすため、学生を大学に来させないことを前提とした指導・指示を行うほか、令和2年度前期については、原則、学部及び大学院のガイダンスを含むすべての授業を「オンライン」で実施する旨の方針を明確にしております。

オンライン授業の実施につきましては、大学としてもこれまでに経験のない事態であり、慣れないことも多くありますが、教育の質を低下させることなく、学生が安心して履修できるよう活用システムの確定や操作マニュアルの習得、学内ネット環境の整備など準備を進めております。授業開始の時期は学部や授業内容によって異なりますが、5月の中旬までには、すべての授業をオンラインで展開することとしております。

このオンラインによる授業の実施に関連して、保護者の皆様の一つお願いがあります。大学として各授業の映像コンテンツの送信に支障をきたすことのないよう整備と準備を進めておりますが、各学生の受信環境につきましては、各自で整えていただくこととなります。

一つが受信機材であり、もう一つが Wi-Fi 等の通信環境です。このうちの受信する機材につきましては、パソコン、タブレット、スマートフォン、いずれでも構いませんが、オンラインの授業では映像を通して出席の確認を進めることもあり、カメラ付きの機材が必要となります。本学では2年前からパソコン必携化を進めてきておりますので、受信機材についてはおおむね問題はないのではないかと考えておりますが改めて確認いただきたくお願い申し上げます。また、オンライン授業は、あらかじめ計画された時間割に沿って進めることにしております。学年によっても異なりますが、毎日3時間から5時間、映像資料を伴う授業を受信することになります。現状の通信環境がオンライン授業にかかる通信量に対応できるものであるかについて確認いただき、必要に応じて受信環境の整備をお願いいたします。

社会的・経済的な活動や行動が大きく制限される中で、こうしたお願いをすることは大変に心苦しいことではありますが、何卒本学の教育の維持と確実な継続に向けてご理解を頂き、ご協力頂けますよう改めてお願い申し上げます。

草々